

発行: 創造的教育グループ WAYシンガポール校

先日インペリアル・ロンドンに進学が決まった生徒が私に会いに来ました。彼は WAYに入った時は TOEFL60 点前半でした。大学入試まで 1 年半しかありませんでした。この短期間で英語の成績を上げるのは大変だが、やるべきことをやれば成績は上がると、彼に言いました。

- 1) WAY の英文法テキストをまずやって英語の基礎をつける。
- 2) WAY の単語集をレベル D までやると、TOEFL90 から 100 に到達するレベルに語彙力が達するので、まず D レベルまでやる。毎日単語を勉強する。
- 3) 文法が終了したら、IELTS クラスで英文を論理的に読む訓練をする。論理的に読めると、英文がわかり正確に読めるようになる。まず読解の水準を徹底して上げる。そうすると、読解のレベルまで聞く、書く、話すのレベルは上がる。
- 4) その後、SAT クラスで IELTS、TOEFL レベルより高度な英文に取り組む。曹すると、IELTS、TOEFL はやさしく解けるようになる。ヒマラヤに登れるスキルをつければ、富士山に登るのは簡単になる。
- 5) 大学入試まで時間がないので 1 日 10 時間は勉強する。

以上の 5 つのことを必ずやると約束して入会しました。彼の偉いところは四の五の言わず、言われたことを全て全力でやったことです。

最終的には IB43、IELTS7 でインペリアルに進学しました。今、伸び悩んでいる方はお早めにご相談ください。

英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブロークンな英語のまま放置されています。それは、まるで液状化した土地に建物を建てていることに似ています。WAY では、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

IELTS クラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTS の教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTS クラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTS の読解を通して、TOEFL の点数を上げるために、TOEFL 無料講座を動画で提供しています。このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

SAT クラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFL や IELTS テストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年 IB スコアで 40 以上 (今年は 45 の生徒が出ました) が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL100~110 点以上を目指しています。指導期間が必要ですので、お早めにご相談ください。

日本語クラス

日本語クラスでは、論理的に読むこと・書くことを基礎から応用 (IB レベル) までの日本語を指導しています。特に、インター生の場合は、インターで優れた教員についている場合、論理力がある程度身に付いています。その力をさらに引き出すことで、高度な日本語をマスターできる方法を開発しました。論理力を身に付けることで、正確な思考力が養えます。それによって、IB の日本語での高得点が取れ、かつ英語のライティングも精緻な構成力を持った論文が書けるようになります。(このクラスからケンブリッジ大学、シカゴ大学、シンガポール国立大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、東京大学などの合格者を出しています。) 論理的な思考力なくして、IB で高得点を取ることは不可能です。日本の教育では、論理をほとんど教えていません。しかし、国際社会で生き抜くためには、論理力が必要不可欠だと私たちは考えています。